

学術賞、研究助成一覧

名称	連絡先	件数	締切	助成内容等	概要
第55回三菱財団 自然科学研究助成	(公財)三菱財団 〒100-0005 千代田区丸の内2-3-1 三菱商事ビルディング21F TEL:(03)3214-5754	総額 3億3,000万円	2024年 2月2日	1件当たり 2,000万円まで 1件一律400万円 (若手)	自然科学のすべての分野にかかわる独創的かつ先駆的研究を支援。「一般助成」に加え、若手研究者を対象とした「若手助成」も実施。
山田科学振興財団 2024年度研究援助	(公財)山田科学振興財団 〒544-8666 大阪市生野区巽西1-8-1 TEL:(06)6758-3745	18件程度、女性研究者3名以上を採択予定 (本学会の推薦枠は6件)	2024年 2月29日	1件当たり 150~300万円、 総額4,000万円	自然科学の基礎的研究に対する研究費援助。 研究援助趣旨: 1)萌芽的・独創的研究 2)新規研究グループで実施される研究 3)学際的、国際性の観点からみて優れた研究
山田科学振興財団 国際学術集会(山田コンファレンス・山田シンポジウム)開催助成 (2026年開催)		1件	2023年 4月3日~ 2024年 2月29日 (募集期間)	最大 800万円	以下の要件を満たす学術集会を山田コンファレンスもしくは山田シンポジウムと称し、これらの開催を援助する。 ①基礎科学の適切なテーマについて、国際的視野で最高レベルの研究を総括する。 ②研究者の世代間の対話によって、若い世代の研究の発展の基礎を構築する。 詳細 山田財団HP参照。
第40回国際生物学賞	国際生物学賞委員会 〒102-0083 千代田区麹町5-3-1 日本学術振興会内 TEL:(03)3263-1872/1869	1件 (1件)	2024年 3月15日	賞状、賞牌、 1,000万円	生物学の研究において世界的に優れた業績を挙げ、世界の学術進歩に大きな貢献をした研究者。授賞分野は、国際生物学賞委員会が毎年決定する。第40回の授賞分野は「系統・分類を中心とする生物学(Systematic Biology and Taxonomy)」。
2024年度 持田記念学術賞	(公財)持田記念医学薬学振興財団 〒160-0003 新宿区四谷本塩町3-1 四谷ワイズビル TEL:(03)3357-1282	2件以内 (1件)	2024年 5月13日	1件1,000万円	学術賞は次の6項目の研究分野で、研究の進歩発展のため顕著な功績のあった研究者に贈呈。 (1)バイオ技術を基盤とする先端医療に関する研究
2024年度 研究助成		総額 3億円 100件	2024年 5月8日	1件300万円	(2)バイオ技術を基盤とするゲノム機能/病態解析に関する研究 (3)免疫/アレルギー/炎症/感染症の治療ならびに制御に関する研究
2024年度留学補助金		総額 1,000万円 20件	2024年 5月15日	1件50万円	(4)循環器/血液疾患の病態解析/治療制御に関する研究 (5)創薬・創剤の基盤に関する研究 (6)創薬の臨床応用に関する研究
2025年度笹川科学研究助成	(公財)日本科学協会 〒107-0052 港区赤坂1-2-2 日本財団ビル TEL:(03)6229-5365	生物系で164件 (2023年度実績)	募集期間 2024年* 9月13日~ 10月15日	1件当たり100万円まで	人文・社会科学および自然科学(医学を除く)の独創性・萌芽性をもつ研究に関するもの。4月1日現在、35歳以下の若手研究者へ助成。
上原賞	(公財)上原記念生命科学財団 〒171-0033 豊島区高田3-26-3 TEL:(03)3985-3500	2件以内 (1件)	2024年* 9月2日	金牌、 3,000万円	生命科学の東洋医学、体力医学、社会医学、栄養学、薬学一般および基礎医学、臨床医学、生命科学と他分野との融合領域で顕著な業績を挙げ、引き続き活躍中の研究者。 [推薦書は上原財団webシステムにあり、事前に分生事務局(info@mbsj.jp)に連絡要。]
第41回井上学術賞	(公財)井上科学振興財団 〒150-0036 渋谷区南平台町15-15 南平台今井ビル601 TEL:(03)3477-2738	5件以内 (2件)	2024年 9月18日	賞状、金メダル、 200万円	自然科学の基礎的研究で特に顕著な業績を挙げた者(ただし締切日現在、50歳未満の者)。
第41回井上研究奨励賞		40件	2024年 9月18日	賞状及び銅メダル、 50万円	過去3年間に、理学・工学・医学・薬学・農学等の自然科学の基礎的研究において、新しい領域を開拓する可能性のある優れた博士論文を提出し博士の学位を取得した研究者で、37歳未満の者。
第17回井上リサーチアワード		4名以内 (うち1名以上女性研究者)	2024年 7月31日	1人当たり 500万円	開拓的發展を目指す若手研究者の独創性と自立を支援する目的で、研究を助成。研究期間は2年。

名 称	連 絡 先	件 数	締 切	助成内容等	概 要
第33回木原記念財団 学術賞	(公財)木原記念横浜生命科学 振興財団 〒230-0045 横浜市鶴見区末広町1-6 TEL:(045)502-4810	1件 (1件)	2024年* 9月27日	賞状、 200万円	生命科学の分野で優れた独創的 研究を行っている国内の研究者 であり、今後のさらなる発展が 大きく期待できる者。原則とし て締切日現在50歳以下を対象と する。
第8回バイオ インダストリー大賞	(一財)バイオインダストリー協会 〒100-0005 千代田区丸の内1-7-12 サピアタワー8F TEL:(03)6665-7950	1件	2024年 5月5日	賞状、賞牌、 副賞300万円	バイオサイエンス、バイオテク ノロジーおよびバイオインダス トリーの分野の発展に大きく貢 献した、または今後の発展に大 きく貢献すると期待される業績 を上げた個人、少人数のグルー プまたは組織に授与される。
第8回バイオ インダストリー奨励賞		10件程度	2024年 5月5日	賞状および 副賞30万円	バイオサイエンス、バイオテク ノロジーに関連する応用を指向 した研究で、 ・医薬・ヘルスケア ・食品・農林水産 ・バイオプロセス開発 ・化学・材料、環境・エネルギー などの分野で産業を生み出す研 究であり、これらの分野に携わ る有望な若手研究者を対象とし る。年齢45歳未満。
住友財団2024年度 基礎科学研究助成	(公財)住友財団 〒105-0012 港区芝大門1-12-6 住友芝大門ビル2号館 TEL:(03)5473-0161	総額 1億5,000万円 80件程度	2024年 6月30日	1件当たり500万 円まで	理学(数学、物理学、化学、生物学) の各分野及びこれらの複数にま たがる分野の基礎研究で萌芽的 なもの。若手研究者(個人また はグループ)を対象とする。
住友財団2024年度 環境研究助成		総額1億円 一般研究40件、 課題研究 3件程度	2024年 6月30日	1件当たり 最大500万円 (一般)、 最大1,000万円 (課題)	一般研究は環境に関する研究(分 野は問いません)。
第66回藤原賞	(公財)藤原科学財団 〒104-0061 中央区銀座3-7-12 TEL:(03)3561-7736	2件 (推薦件数に制 限なし)	2024年* 12月15日	副賞1,000万円	推薦の対象は自然科学分野に属 するもの。わが国に国籍を有し、 科学技術の発展に卓越した貢献 をした者。
科学技術分野の 文部科学大臣表彰 科学技術賞および 若手科学者賞	文部科学省 研究振興局振興企画課奨励室 〒100-8959 千代田区霞が関3-2-2 TEL:(03)6734-4071	科学技術賞130 件程度のうち、 研究部門は50 件程度 若手科学者賞 は100名程度 (学会推薦枠は定 まっていないが推 薦は若干名まで)	2024年 7月19日	表彰状及び副賞	我が国の科学技術の発展等に寄 与する可能性の高い独創的な研 究又は発明を行った個人又はグ ループを表彰。 萌芽的な研究、独創的視点に立 った研究等、高度な研究開発能 力を示す顕著な研究業績を挙げ た40歳未満の若手研究個人。
2024年度島津賞	(公財)島津科学技術振興財団 〒604-8445 京都市中京区 西ノ京徳大寺町1 TEL:(075)823-3240	1件 (推薦件数に制 限なし)	2024年 7月31日	賞状、賞牌、 副賞500万円	科学技術、主として科学計測に 係る領域で、基礎的研究および 応用・実用化研究において、著 しい成果をあげた功労者を対象 とする。 [分子生物学会が学会推薦決定者 の推薦書類ファイルを島津財団 専用サイトに登録します。詳細 は学会事務局まで。]
2024年度島津奨励賞		3件 (推薦件数に制 限なし)	2024年 7月31日	賞状、トロフィー、 副賞100万円	わが国の科学技術振興を目的と して、科学技術、主として科学 計測に係る領域で、基礎的研究 および応用・実用化研究におい て独創的成果をあげ、かつその 研究の発展が期待される研究者 を表彰する。対象者は45歳以下。 [分子生物学会が学会推薦決定者 の推薦書類ファイルを島津財団 専用サイトに登録します。詳細 は学会事務局まで。]
島津科学技術振興 財団研究開発助成		総額 2,300万円	2024年 7月31日	1件100万円	主として科学計測に係る領域全 般と毎年財団が定める科学技術 領域の「新分野」で独創的研究 対象。国内の研究機関に所属す る45歳以下の新進気鋭の研究者。 国籍不問。

名 称	連 絡 先	件 数	締 切	助成内容等	概 要
東レ科学技術賞	(公財)東レ科学振興会 〒103-0021 中央区日本橋本石町 3-3-16 (日本橋室町ビル) TEL：(03) 6262-1655	2件以内 (2件)	2024年* 10月10日	1件につき 賞状、金メダル、 500万円	理学・工学・農学・薬学・医学（除・臨床医学）の分野で、学術上の業績顕著な者、学術上重要な発見をした者、効果が大きい重要な発明をした者、技術上の重要問題を解決し貢献が大きい者。
東レ科学技術研究助成		総額 1億3,000万円 10件程度 (2件)	2024年* 10月10日	特に定めず最大 3,000万円程度 まで	今後の研究の成果が科学技術の進歩・発展に貢献するところが大きいと考えられる、独創的、萌芽的な研究を活発に行っている若手研究者（原則として45歳以下）。
ノバルティス研究奨励金	(公財)ノバルティス科学振興財団 〒106-6333 港区虎ノ門1-23-1 虎ノ門ヒルズ森タワー 31F TEL：(03) 6899-2100	約35件 指定機関からの 推薦必要	2024年* 9月13日	1件100万円	生物・生命科学、関連する化学および情報科学の領域における創造的な研究に対して助成。
第56回内藤記念科学振興賞	(公財)内藤記念科学振興財団 〒113-0033 文京区本郷3-42-6 NKDビル8F TEL：(03) 3813-3861	1件 (1件)	2024年 9月20日	金メダル、 1000万円	人類の健康の増進に寄与する自然科学の基礎的研究において、独創的テーマに取り組み、その進歩発展に顕著な功績を挙げた研究者。 ※応募（書類作成用）のための本学会専用URLが設定されます。詳細は学会事務局まで。
ブレインサイエンス財団研究助成	(公財)ブレインサイエンス振興財団 〒104-0028 中央区八重洲2-6-20 ホンダ八重洲ビル TEL：(03) 3273-2565	15件以内	2024年* 10月6日	1件80～100万円	脳科学の広い分野における研究に対して助成を行うが、特に脳のメカニズムを解明する独創的な研究計画の助成に重点をおく。研究分野は実験研究のみならず、理論、モデリング研究も含む。
塚原伸晃記念賞		1件		賞牌ならびに 副賞100万円	生命科学の分野において優れた独創的研究を行っている50歳以下の研究者。
海外派遣研究助成		若干件	2025年* 1月10日	1件30万円まで	我が国における脳科学の研究の促進を図るため、国際学会、シンポジウム等への参加、あるいは短期間の研究者の海外派遣を助成。
海外研究者招聘助成		若干件		1件30万円まで	脳科学研究分野において独創的テーマに意欲的に取り組んでいる外国人研究者の短期間の招聘を助成。
2024年 コスモス国際賞	(公財)国際花と緑の博覧会記念協会 〒538-0036 大阪市鶴見区緑地公園2-136 TEL：(06) 6915-4513	1件 (1件)	2024年 4月15日	賞状、メダル、 副賞4,000万円	花と緑に象徴されるすべての生命現象に関し、地球的視点における生命体相互の関係性、統合の本質を解明しようとする研究や業績を対象とする。
2025年度研究助成	(公財)長瀬科学技術振興財団 〒550-8668 大阪市西区新町1-1-17 TEL：(06) 6535-2117	25件程度	2024年* 11月1日	1件250万円	有機化学（材料化学を含む）及び生化学並びに関連分野における研究が助成対象。
第21回日本学術振興会賞	(独)日本学術振興会 人材育成事業部 人材育成企画課 〒102-0083 千代田区麹町5-3-1 TEL：(03) 3263-0912	25件程度 機関長推薦 扱いとして 学会推薦枠 も若干件あり	2024年 4月3日～ 4月8日 (受付日)	賞状、賞碑、 研究奨励金 110万円	人文学、社会科学及び自然科学にわたる全分野が対象。博士の学位を取得しており、国内外の学術誌等に公表された論文、著書、その他の研究業績により学術上特に優れた成果を上げたと認められる研究者（45歳未満）。
第15回日本学術振興会有志賞		16件程度 (2名まで、※ただし推薦が男性のみの場合は1名まで)	2024年 5月23日～ 5月28日 (受付日)	賞状、賞碑、 学業奨励金 110万円	我が国の学術研究の発展に寄与することが期待される優秀な大学院博士課程の学生を顕彰（34歳未満）。
(一財)材料科学技術振興財団 山崎貞一賞	(一財)材料科学技術振興財団 〒157-0067 世田谷区喜多見1-18-6 TEL：(03) 3415-2200	各分野 1件	2024年 4月15日	賞状、メダル、 賞金300万円	授賞対象は、「材料」、「半導体及びシステム・情報・エレクトロニクス」、「計測評価」、「バイオ・医科学」の4分野からなり、うち2分野が毎年の授賞対象とされる。論文の発表、特許の取得、方法・技術の開発等を通じて、実用化につながる優れた業績をあげている者。

名 称	連 絡 先	件 数	締 切	助成内容等	概 要
令和6年度研究助成		30~35件 総額 5,000万円	2024年 7月15日	助成金総額 約5,000万円	光科学に関係する研究に対して 助成。対象課題有り。
令和6年度 晝馬輝夫 光科学賞	(公財)光科学技術研究振興財団 〒430-0926 浜松市中央区砂山町 325-6 日本生命浜松駅前ビル TEL:(053) 454-0598	1件	2024年 6月28日	賞状楯、賞牌、 副賞 500万円	日本の光科学の基礎研究や光科学技術の発展に貢献する研究において、独自に独創的な研究業績を挙げた研究者個人。(応募締切時点で45歳未満) 外国籍の場合は、日本の大学等公的機関に5年以上在籍し、その間に対象となる研究成果の中核を形成された方。
2024年度朝日賞	朝日新聞社 CSR推進部 「朝日賞」事務局 〒104-8011 中央区築地 5-3-2 TEL:(03) 5540-7453	ここ最近では 4~5件 (1件)	2024年* 8月25日	正賞(ブロンズ像) と副賞 500万円	学術、芸術などの分野で傑出した業績をあげ、わが国の文化、社会の発展、向上に多大の貢献をされた個人または団体に贈られる。
第36回加藤記念 研究助成	(公財)加藤記念バイオサイエンス 研究振興財団 〒194-8533 町田市旭町 3-6-6 TEL:(042) 725-2576	総額 5,000万円	2024年* 9月30日	1件 200万円	バイオサイエンスの基礎分野において、独創的かつ先駆的研究をめざす国内の若手研究者(40歳以下)を支援する。
第14回(2025年度) 三島海雲学術賞	(公財)三島海雲記念財団 〒150-0012 渋谷区広尾 1-6-10 ジラフアビル TEL:(03) 5422-9898	自然科学部門 で2件以内 (2件)	2024年 9月30日	賞状、 副賞 300万円	自然科学部門は、食の科学に関する研究が対象。国内外の学術誌等に公表された論文、著書、その他の研究業績により独創的で発展性のある顕著な業績を挙げている45歳未満の若手研究者。
2024年度 三島海雲学術研究 奨励金(研究助成)		全部門計 80件程度	2024年 2月29日	個人研究奨励金は 1件 100万円	食の科学に関する学術研究。若手研究者および女性研究者の積極的応募を期待する。
第12回ヤマト科学賞	ヤマト科学(株)内 ヤマト科学賞選考委員会事務局 〒135-0047 江東区富岡 2-11-6 HASEMANビル TEL:(03) 5639-7070	1件	2024年* 11月30日	賞状、賞牌、 副賞 100万円	独創性、創造性に富む、気鋭の研究者を顕彰。対象分野はライフサイエンス、マテリアルサイエンス、インフォメーションサイエンス等の自然科学、技術分野およびその融合領域分野。
2024年度 小野医学研究助成		15件程度	2024年 6月1日 ~7月31日 (受付日)	1件 300万円	助成テーマは脂質代謝異常に伴う疾患の病態生理に関する研究(2024年度)。 ①基礎医学②臨床医学③疫学④薬学⑤その他の領域 研究奨励助成は満43歳以下に限る。
2024年度 小野医学研究奨励 助成	(公財)小野医学研究財団 〒541-8526 大阪市中央区道修町 2-1-5 TEL:(06) 6232-1960	15件程度		1件 150万円	
第8回早石修記念賞		1件 (1件)	2024年 8月31日	正賞(楯)、 副賞 500万円	脂質研究において、独創的な研究による新しい分野の確立等、その進展に著名な功績をあげた研究者。
第29回慶應医学賞	慶應義塾医学振興基金事務室 〒160-8582 新宿区信濃町 35 TEL:(03) 5363-3609	2件[国内1名、 国外1名] (若干名)	2024年 3月3日	メダル、 副賞 1,000万円	基礎医学・臨床医学ならびに医学に密接に関連した生命科学の諸領域で活躍されている研究者が対象。
大隅基礎科学創成 財団第8期研究助成	(公財)大隅基礎科学創成財団 事務局 〒226-8503 横浜市緑区長津田町 4259 S2-16 TEL:(045) 459-6975	基礎科学 (一般)で 6~10件	2024年 6月30日	1件 1,200万円まで	細胞・組織・個体の新しい生理現象の発見とその分子機構の解明、をテーマとする基礎研究を支援。
		基礎科学 (酵母)で 3件程度		1件 500万円まで	新しい生理現象の発見やその分子機構の解明等、人類と深い関わりのある酵母を対象としたこの生物種ならではの基礎研究をテーマとして支援。
第6回小林賞	(公財)小林財団東京事務所 〒106-0032 港区六本木 1-7-27 全特六本木ビル East TEL:(03) 5575-7525	1件 (1件)	2024年* 9月16日	賞状、賞牌、 副賞 3,000万円	医学、薬学、農学、工学、理学などの生命科学に関する分野において、独創的な研究を行い、顕著な成果を挙げ、さらにその後も当該研究分野の発展が期待される国内の研究者を対象とする。

名 称	連 絡 先	件 数	締 切	助成内容等	概 要
2024 年度 地神芳文記念 研究助成金	理化学研究所 環境資源科学研究センター内 (特非) 酵母細胞研究会 〒 351-0198 和光市広沢 2-1 TEL : (048) 462-1335	2~3 件	2024 年 4 月 11 日	1 件 50 万円以内	酵母あるいは糖鎖に関する研究を助成。基礎あるいは応用の別を問わない。39 歳以下を対象者とする。
2025 年度 一般研究助成	(公財) 発酵研究所 〒 532-8686 大阪市淀川区十三本町 2-17-85 TEL : (06) 6300-6555	全研究課題で 62 件 (2024 年 度助成実績)	2024 年 7 月 31 日	1 件 300 万円	研究課題あり。 (1)微生物の分類に関する研究(分離、分類、保存) (2)微生物の基礎研究(生化学、構造、遺伝、生理、生態、進化など) (3)微生物の応用研究(発酵、生理活性物質、プロバイオティクス、環境保全、バイオエネルギーなど)
2025 年度 大型研究助成		全研究課題で 3 件 (2024 年 度助成実績)	2024 年 7 月 31 日	1 件 1,000 万円	
2025 年度 若手研究者助成		全研究課題で 21 件 (2024 年 度助成実績)	2024 年 7 月 31 日	1 件 300 万円	35 歳以下を対象とし、以下の研究課題あり。 (1)微生物の分類に関する研究(分離、分類、保存) (2)微生物の基礎研究(生化学、構造、遺伝、生理、生態、進化など)
2024 年度 (第 22 回) 高峰記念第一三共賞	(公財) 第一三共生命科学研究 振興財団 〒 103-8234 中央区日本橋 3-14-10 TEL : (03) 3243-9061	1 件 (若干件)	2024 年 2 月 20 日	賞状、賞牌、 副賞 2,000 万円	日本国内において、生命科学分野での基礎・臨床研究並びに技術開発、特に疾病の予防と治療の進歩・発展に顕著な功績をあげた研究者(同一分野での複数名の同時推薦も可)や団体。
令和 6 年度 (2024 年 度) 安田記念医学財団 安田医学賞	(公財) 安田記念医学財団 〒 558-0002 大阪市住吉区長居西 2-10-10 TEL : (06) 4700-4556	1 件 (1 件)	2024 年 6 月 30 日	1 件 1,000 万円 (研究助成金)	大学の医学部、医科大学、医学研究所、癌中核病院等において、癌の予防と治療に関する研究に携わり、顕著な業績を挙げ、卓抜した能力を有し、癌制圧に熟意のある研究者(国内在住者)。
第 6 回太田原豊一賞	(一財) 化学及血清療法研究所 〒 860-0806 熊本市中央区花畑町 4-7 朝日新聞第一生命ビル 11F TEL : 096-297-2152	2 件 (2 件)	2024 年 8 月 31 日	正賞(トロフィー) と副賞 1,000 万円	感染症領域及び血液領域を研究対象とし、大きな成果のあった者で、今後も感染症領域及び血液領域の研究の進展に貢献が期待される研究者。(個人・研究チーム・団体等を「研究者」とし受賞の対象者とする。但し、原則として営利法人に所属する研究者は除く。)
2024 年度 化血研研究助成		6 件	2024 年 6 月 30 日	1 件 2,000 万円	感染症領域(人獣含む)及び血液領域を対象とした研究に対して助成を行い、対象領域の発展に寄与することを目的としたプログラム。
2024 年度 化血研若手研究奨励 助成		15 件	2024 年 6 月 30 日	1 件 300 万円	感染症領域(人獣含む)及び血液領域を対象とした次世代の研究者の育成に資するために、将来有望な若手研究者の研究を奨励助成。申請締切日時点で満 45 歳未満の者。
2024 年度 化血研ステップアップ 研究助成		2 件	2024 年 6 月 30 日	1 件 600 万円	感染症(人獣含む)領域及び血液領域を対象とした次世代の研究者の育成に資するために、将来有望な若手研究者の研究をさらにステップアップするための助成。

●件数の()内は、応募に当たり学協会等からの推薦が必要な場合、本学会の推薦枠を示しています。

*は、本年度の案内を受取っておらず、昨年締切日を参考に示してあります。

締切日を過ぎているものは、本年度応募は終了していますが、参考資料として掲載しました。